事業者向け 放課後等デイサービス評価表

※職員15名が回答しました。

長岡療育園通園センター

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペース との関係で適切であるか。	10	3	1	・利用定員とスペース、職員配置は適切である。
	2	職員の配置数は適当であるか。	7	5	2	
	3	事業所の設備等について、バリア フリー化の配慮が適切になされて いるか。	11	3	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、職員が参画しているか。	8	5	2	・職員間のカンファレンスで 改善について話し合いをおこ なっている。
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等 によりアンケート調査を実施して 保護者等の意向等を把握し、業務 改善につなげているか。	5	9	1	・今年度を初回とし、継続して実施し業務改善に繋げてい きたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	2	8	3	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	9	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、 研修の機会を確保しているか。	11	4	0	・園内、園外での研修の機会がある。
	9	アセスメントを適切に行い、子供 と保護者のニーズや課題を客観的 に分析した上で、放課後等デイ サービス計画を作成しているか。	13	2	0	
	10	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	4	0	・集団活動、個別活動それぞれについてのかかわりや支援 方法を検討し、個別支援計画 を作成している。
	11)	活動プログラムの立案をチームで 行っているか。	10	3	2	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	6	0	・毎日振り返りをおこない利用者の反応等を確認しながら次回の支援につなげている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、 課題をきめ細やかに設定して支援 しているか。	9	6	0	の一の大阪にフなりている。
適切な支援	(14)	子どもの状況に応じて、個別活動 集団活動を組み合わせて放課後等 デイサービス計画を作成している か。	9	5	1	
がの提供	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	12	2	1	・毎日の朝礼で職員全体で確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打 ち合わせをし、その日行われた支 援の振り返りを行い、気付いた点 等を共有しているか。	11	4	0	
	17)	日々の支援に関して正しく記録を とることを徹底し、支援の検証・ 改善につなげているか。	12	3	0	
	18	定期的にモニタリングをおこない、放課後等デイサービス計画の 見直しの必要性を判断している か。	11	3	0	・定期的にモニタリングをおこない、支援計画の見直しを おこなっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を 複数組み合わせて支援を行ってい るか。	3	11	0	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議にその子どもの状況に 精通した最もふさわしい者が参画 しているか。	10	4	0	
	21)	学校との情報共有(年県計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	13	1	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け 入れる場合は、子どもの主治医等 との間で情報共有と相互理解に努 めているか。	10	4	0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか。	13	1	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している等しているか。	12	2	0	・移行支援会議の場で学校、 相談支援事業所、関係機関を 交えて情報共有をおこなって いる。
	25	児童発達支援センターや発達障害 者支援センター等の専門機関と連 携し、助言や研修を受けている か。	11	3	0	
	26	障害のない子どもと活動する機会 があるか。	0	12	2	・重度の障害があるため、機 会を設けることは難しい。
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極 的に参加しているか。	4	10	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と 伝え合い、子どもの発達の状況や 課題について共通理解を持ってい るか。	11	3	0	・日々の送迎時や連絡帳での やりとり、面談等で共通理解 を図るよう努めている。
保護者への説明責任等	29	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか。	10	4	0	
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか。	12	2	0	
	31)	父母の会の活動を支援したり、保 護者会等を開催する等により、保 護者同士の連携を支援している か。	8	6	0	
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	4	0	・苦情や要望への対応体制の整備はおこなっている。苦情や要望があった際には速やかに対応するよう努めている。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	5	0	・毎月お便りを発行し活動内 容等を周知している。
	34)	個人情報に十分注意しているか。	15	0	0	
	35)	障害のある子どもや保護者との意 思疎通や情報伝達のための配慮を しているか。	13	0	2	
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を 図っているか。	9	5	1	

非常時等の対応	37)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	10	5	0	・マニュアルは職員に周知しているが保護者に対しては十分ではないため今後の課題とする。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に 避難、救出その他必要な訓練を 行っているか。	15	0	0	・定期的に利用者と職員で訓練を実施している。職員間で勉強会もおこなっている。
	39	虐待を防止するため、職員の研修 機会を確保する等、適切な対応を しているか。	15	0	0	・職員の研修をおこなっている。
	40	どのような場合にやむを得ず身体 拘束を行うかについて、組織的に 決定し、子どもや保護者に事前に 十分に説明し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計画に記載し ているか。	15	0	0	
	41)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	13	2	0	
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事 業所内で共有しているか。	13	2	0	・共有している。事由がおき た時は職員間で協議してい る。